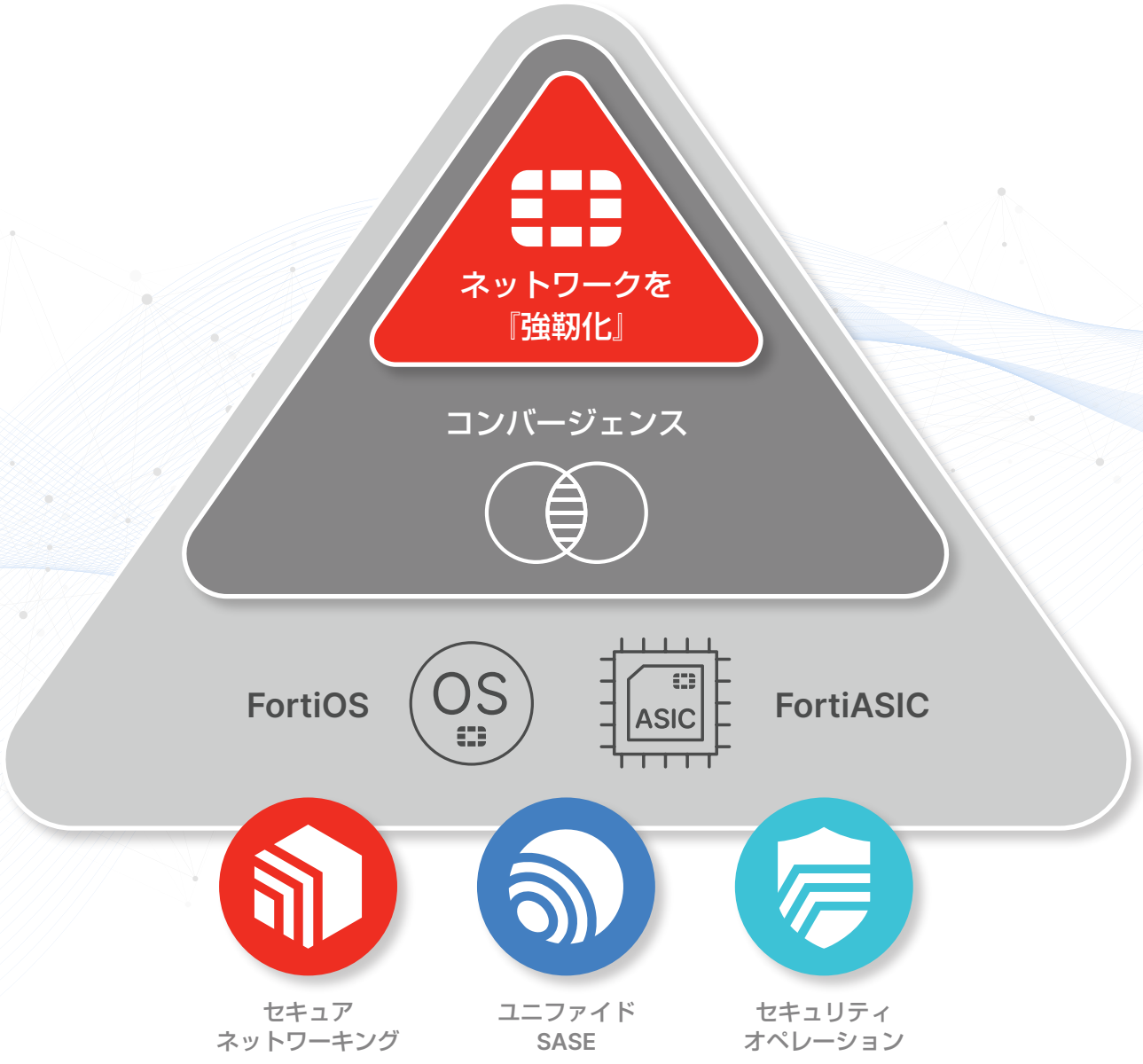
フォーティネット 会社案内

“Fortify Your Networks” — ネットワークを『強靭化』

ネットワークとセキュリティの コンバージェンスを実現する唯一の企業



2023 年度実績

売上高：
53.05 億ドル

取扱高：
64 億ドル

2024 年第 1 四半期

売上高：
13.53 億ドル

取扱高：
14.07 億ドル

営業利益（GAAP）：
23.7%

1 株当たり利益（GAAP）：
0.39 ドル

現金・投資資産：
30.23 億ドル

時価総額：
521 億ドル

（2024 年 3 月 31 日現在）

顧客数

755,000 社以上

出荷実績

12,200,000 台以上

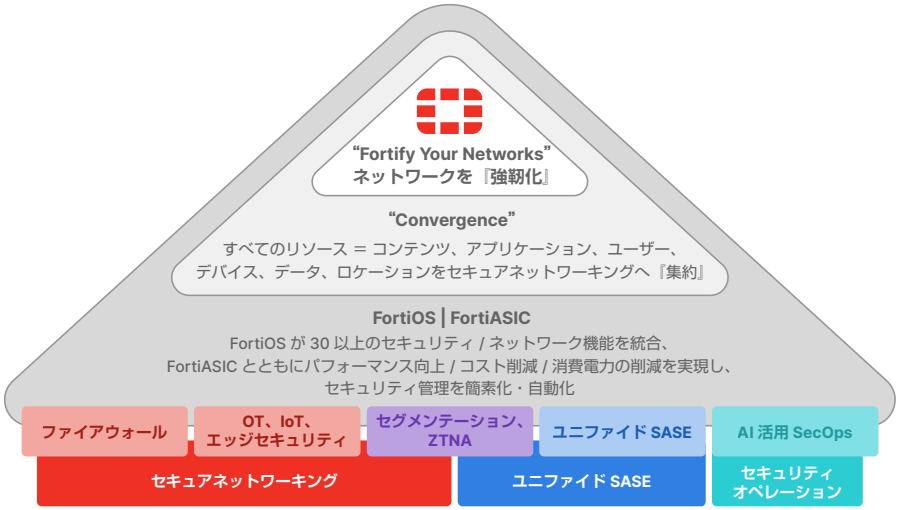
地域別の従業員数

北米 / 南米	アメリカ	3,804
	カナダ	2,601
	上記以外	968
欧州 / 中東 / アフリカ	フランス	519
	イギリス	450
	上記以外	2,455
日本 / アジア太平洋地域	インド	715
	日本	622
	上記以外	1,388
合計		13,522

2024 年 3 月 31 日現在

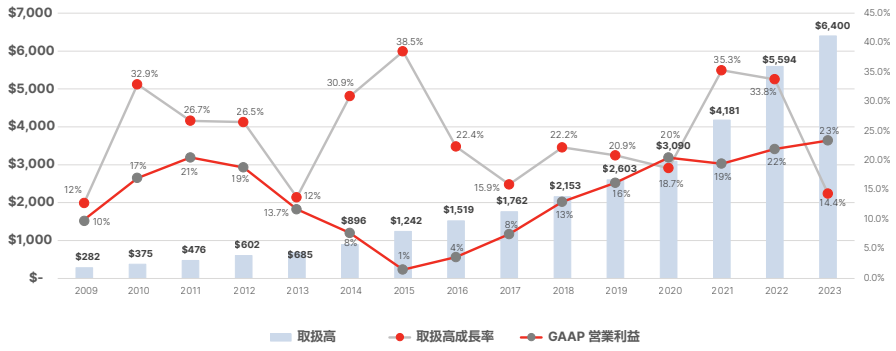
あらゆる場所で、人、デバイス、データを保護

- **設立：**2000 年 10 月
- **本社：**カリフォルニア州サニーベール
- **NASDAQ 上場（FTNT）：**2009 年 11 月
- **企業の持続可能性指標：**ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（DJSI）の構成銘柄に選定
- **NASDAQ 100、S&P 500**



製品を進化させ、売上高と収益のいずれでも堅調な成長を毎年達成するグローバルリーダー

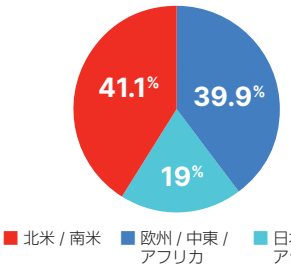
上場以来、毎年 GAAP ベースで収益を確保



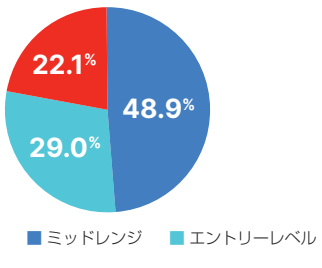
年平均成長率（2009 年 ～ 2024 年）：25.0%

地域別と業種別のいずれでも高い多様性を維持

2024 年第 1 四半期（Q1）地域別の売上比率



2024 年第 1 四半期（Q1）セグメント別取扱高



世界 No.1 のネットワークセキュリティ企業

No.1 のエンタープライズソリューション

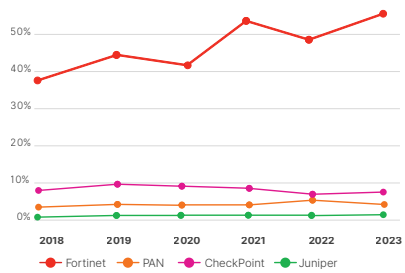
Fortune 100 企業の 73%、Global 2000 企業の 69% がセキュリティの確保にフォーティネットを活用

- 上位 4 / 4 ビジネスサービス
- 上位 8 / 10 金融サービス
- 上位 9 / 10 医療・ライフサイエンス
- 上位 9 / 10 製造業
- 上位 9 / 10 小売・卸売
- 上位 9 / 10 テクノロジー
- 上位 4 / 4 通信事業者・キャリア

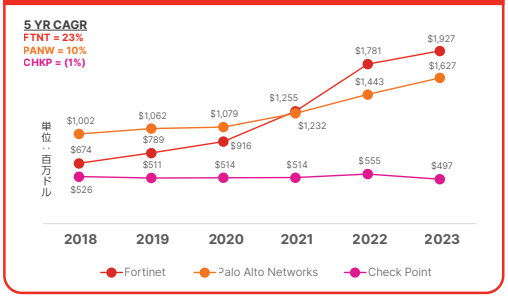
No.1 のネットワークセキュリティ

「フォーティネットは、世界のファイアウォール出荷数の 50% 超を占める No.1 ベンダーです」
- 650 Group

ファイアウォール出荷台数



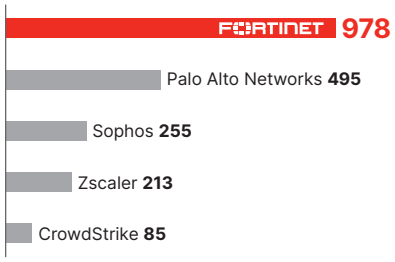
製品売上高



No.1 のイノベーション

同等のサイバーセキュリティ企業の 2 倍を超える特許を取得

米国内特許数



出典：米国特許商標局（2024 年 3 月 31 日現在）

1,318
国際特許数合計

978：米国内特許数
340：海外特許数
250：出願中

イノベーション
最大 25 億ドル

イノベーションに対する 2017 年以降の投資額（91% は R&D）

投資利益
最大 61 億ドル

2017 年以降、2 億 1,900 万株の自己株式を取得

No.1 の第三者機関による評価

Gartner® Magic Quadrant ™ の 8 部門において評価

100 以上
エンタープライズアナリストのレポートが、ネットワークとセキュリティの両面でフォーティネットを検証

No.1 の製品エネルギー効率

製品による環境への影響は、持続可能性へのフォーティネットのアプローチの根幹

2 年連続

企業の持続可能性指標：ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（DJS）の構成銘柄に選定

Member of
Dow Jones Sustainability Indices
Powered by the S&P Global CSA

ネットゼロ達成の宣言

フォーティネットが所有する世界中の施設からの Scope 1 および 2 の排出量を、2030 年までに実質ゼロにします。

トップクラスのエネルギー効率

88% 消費電力を削減（代表的な業界標準 CPU と比較）

66% 製品のエネルギー消費量の平均削減率[1]

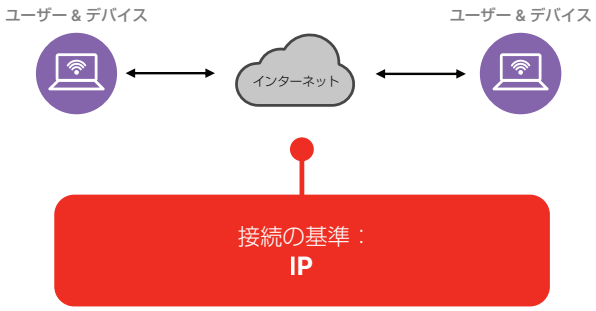
[1] 2022 年 FortiGate F シリーズの新型モデルを前世代の同等モデルと比較

アプリケーションおよびコンテンツレイヤーにおけるセキュリティ

主要なネットワークおよびインターネットプロトコルは、50 年前に設計されたものです。それらのプロトコルは、すべてのユーザーを信頼し、すべてのデバイスを接続することを前提としていました。今日のサイバー攻撃の多くは、アプリケーションレイヤーやコンテンツレイヤーに隠れているため、ルーターやスイッチなどのネットワークデバイスからは検知できません。フォーティネットのセキュアネットワーキングはゼロトラスト戦略に基づき、接続を確立する前に、すべてのアプリケーションとそのコンテンツ、データ、ユーザー、デバイス、所在地を確認します。

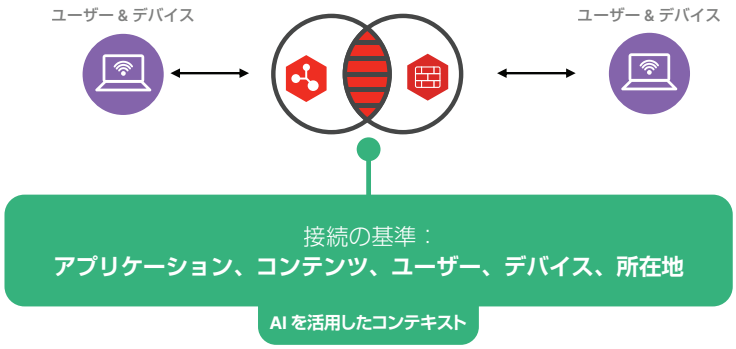
ネットワーキング

すべてを信用して接続



セキュアネットワーキング

何も信用せずすべてを確認
ゼロトラスト



2024 年の TAM（獲得可能な最大市場規模）は 1,440 億ドル、2028 年までに 2,220 億ドルに成長

Gartner® は、2030 年までにセキュアネットワーキングの市場規模が接続のみのネットワーキングよりも拡大すると予測し、現在の顧客にとって最優先の投資対象は NGFW、セキュア SD-WAN、SASE、ZTNA などのセキュアネットワーキングコンポーネントであるとしています。セキュアネットワーキングは、ネットワークチームとセキュリティチーム、特に NOC や SOC を担当するチームのより緊密な連携が必要であることも意味します。

フォーティネット セキュリティ ファブリック：信頼できるサイバーセキュリティをあらゆる場所に

フォーティネットの統合型プラットフォームでは、3 つのソリューションによってサイバーセキュリティを再定義します。これにより、組織が絶えず進化するサイバーセキュリティ環境に対応し、拡大し続けるビジネスニーズに応えられるよう支援します。また、複雑なネットワーク、分散したユーザー、ハイブリッドアプリケーションを単純化するソリューションとして、購入しやすい柔軟な利用モデルを用意し、セキュリティのコンバージェンスと統合を実現します。

専用設計による フォーティネット独自の ASIC

フォーティネットの ASIC ベースのセキュリティプロセッシングユニット（SPU）によって、フォーティネットのソリューションの速度、規模、効率性、価値が飛躍的に向上するとともに、ユーザーエクスペリエンスの品質が改善され、スペースおよび電力の要件が大幅に削減されます。拠点、キャンパス、データセンターなどさまざまなソリューションにおいて、SPU を搭載したフォーティネットのアプライアンスは Security Compute Rating で他社を圧倒しています。

ネットワーク プロセッサ 7（NP7）

ネットワークプロセッサ（NP7）は FortiOS の機能とインラインで連携して、比類ないパフォーマンスのネットワーク機能、そしてハイパースケールのステートフルファイアウォール機能を提供します。

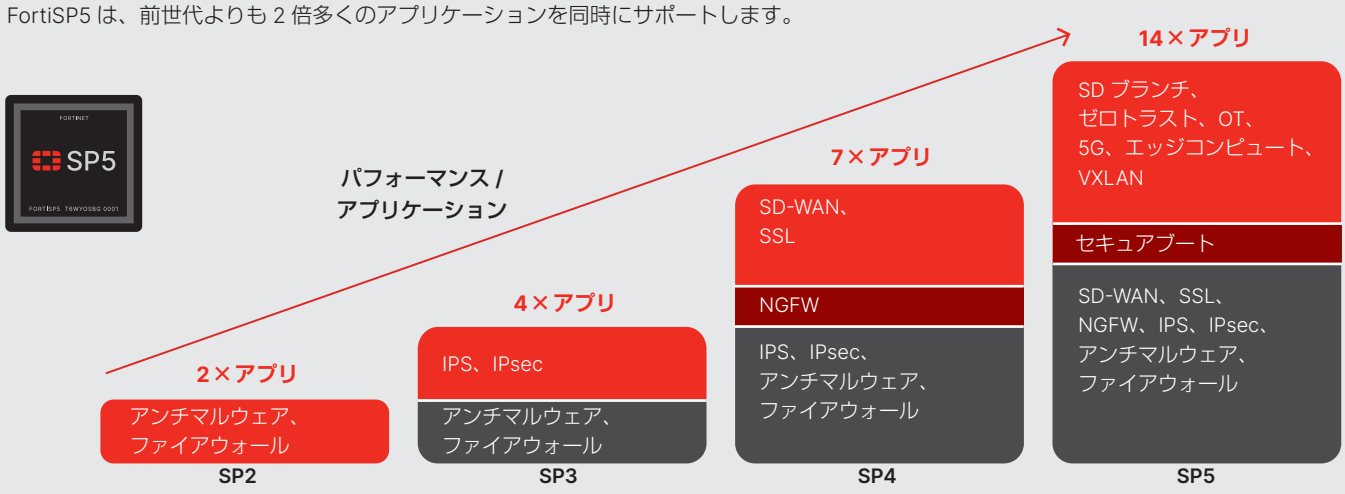
コンテンツ プロセッサ 9（CP9）

メイン CPU のコプロセッサとして機能するコンテンツプロセッサ（CP9）は、多くのリソースを必要とする処理の負荷を軽減すると同時にコンテンツのインスペクションを強化して、セキュリティ機能の動作を加速します。

セキュリティ プロセッサ 5（SP5）

ネットワークとコンテンツの処理を 1 つに統合したセキュリティプロセッサは、アプリケーションの識別、ステアリング、オーバーレイにおいて高速なパフォーマンスを実現します。

FortiSP5 は、前世代よりも 2 倍多くのアプリケーションを同時にサポートします。



テクノロジーの進化で実現するリプレースと更改

パフォーマンスを強化し、より多くの機能をサポートするには、ファイアウォールアプライアンスを平均 4 ～ 5 年ごとに更新して入れ換える必要があります。フォーティネットの FortiGate ファイアウォールは、競合他社の同種のファイアウォール製品よりも 5 ～ 10 倍の処理能力を誇り、多数の機能が統合され自動化されています。さらに、FortiOS および FortiASIC とのシームレスな統合により、エネルギー効率も 5 倍以上向上しています。

パフォーマンスの優位性

ASIC

Security Compute Rating

7 倍 他社との比較

FortiGate 201G の Security Compute Rating

効率の優位性

ASIC

Security Compute Rating：エネルギー

29 倍 他社との比較

FortiGate 90G の Security Compute Rating

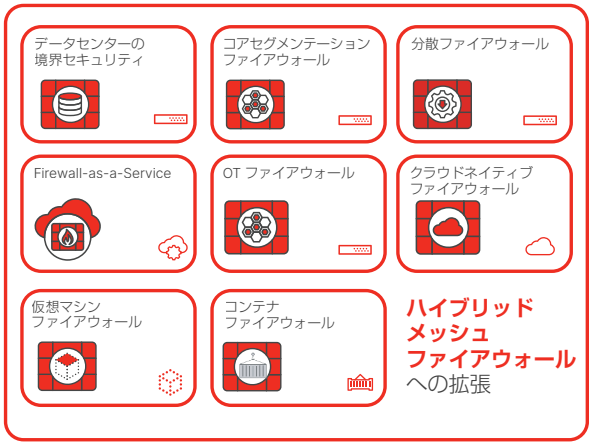
セキュリティの優位性

FortiGuard Labs

99.88% セキュリティ効果

他社：セキュリティ効果 80% 未満

CyberRatings.org 発行の Security Effectiveness Report



FortiGate 200G の新しい境界セキュリティアプローチ

FortiGate 200G シリーズは、画期的な SP5 セキュリティプロセッシングチップによって次世代ファイアウォール（NGFW）のパフォーマンスを根本的に改善します。高性能な NGFW と、Enterprise Protection バンドルなどの FortiGuard AI 活用セキュリティサービスを組み合わせることで、スループットを大幅に向上させ、IPS（侵入防止システム）の機能を強化することができます。これにより、暗号化トラフィックの SSL インスペクションをはじめとするディープパケットインスペクションをより高速かつ確実に実行できるようになります。

エネルギー効率

最先端の SP5 セキュリティチップ

ネットワーク接続の新標準

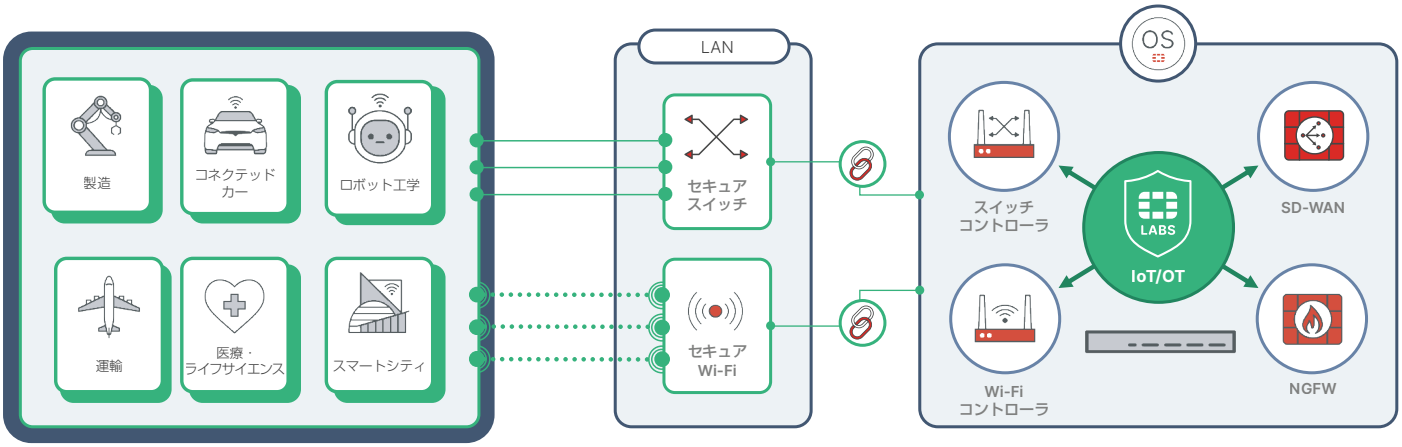
性能数値は、可能な限り均衡を保つために外部のデータシートから取得したものであり、ベンダーによっては異なる試験方法を適用している場合があります。

技術仕様	FortiGate 201G	Security Compute Rating	業界平均	PAN PA-1410	Cisco Firepower 1140	Check Point Quantum 3600	Juniper SRX 380
ファイアウォール（Gbps）	39	**7 倍**	5.9	8.5	6	4	5.00
IPsec VPN（Gbps）	35	**16 倍**	2.3	4.1	1.2	2.75	0.97
脅威保護（Gbps）	6.4	**2 倍**	2.9	4.2	—	1.5	—
ファイアウォール同時セッション	11,000,000	**8 倍**	1,430,000	945,000	400,000	4,000,000	375,000
接続数 / 秒	390,000	**6 倍**	68,750	100,000	100,000	60,000	15,000
消費電力	**エネルギー効率**						
ファイアウォールスループット（W / Gbps）	4.5	**4 倍**	18	21.18	16.67	10.00	24.40
IPsec VPN スループット（W / Gbps）	5.0	**13 倍**	67	43.90	83.33	14.55	125.77
ファイアウォールスループット（1 Gbps あたりの BTU/h）	15.4	**4 倍**	61	72.21	56.83	30.75	84.00

* 性能目標であり、最終的な数値は異なる場合があります。

エージェントレスデバイスを保護する唯一の方法
セキュアネットワーキング

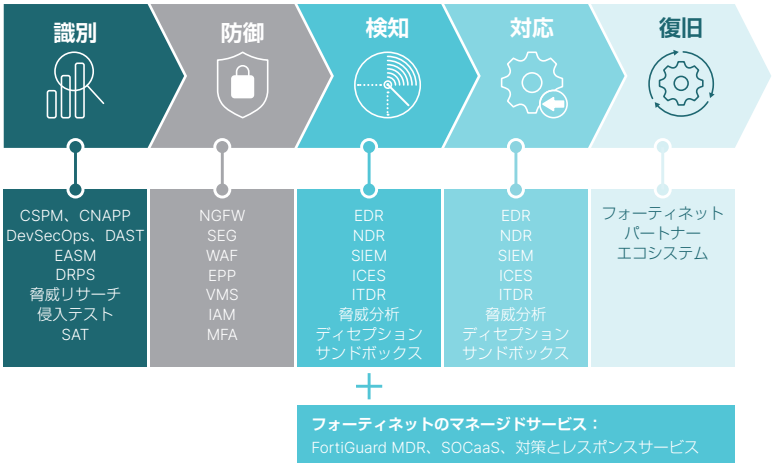
OT / IoT セキュリティは今後も急成長を続ける分野の一つです。OT / IoT デバイスを保護する方法は、セキュアネットワーキングをおいて他にありません。なぜなら、ほとんどの OT / IoT デバイスはセキュリティソフトウェアエージェントを実行するための処理能力が非常に限られているからであり、これらのデバイスには多種多様なオペレーティングシステムが搭載されていることを考えればなおさらです。フォーティネットは、Westlands Advisory から OT / IoT セキュリティプラットフォームナビゲーターのリーダーに唯一選出された企業であり、医療、製造、公共事業、その他の業種に固有のニーズに対応した広範囲な製品を提供しています。

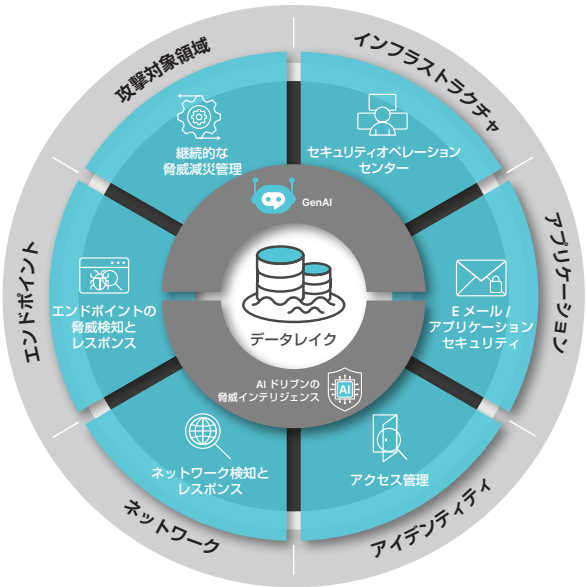


高度なサイバー攻撃に対する脅威検知とレスポンスの高速化

AI と自動化を基盤とするフォーティネットの統合型セキュリティオペレーションソリューションは、最も広範囲な攻撃対象領域とサイバーキルチェーンに対応することで、インシデントの検知と封じ込め、さらにはインフラストラクチャ全体での調査とレスポンスを高速化します。

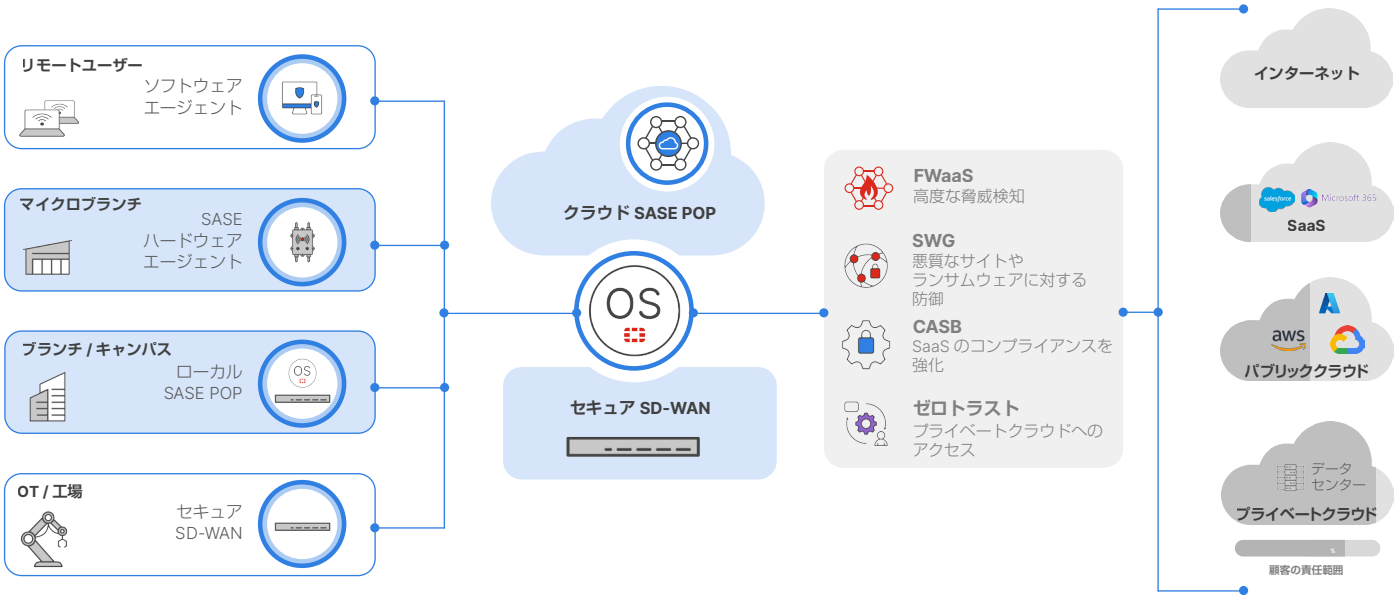
NIST サイバーセキュリティフレームワーク





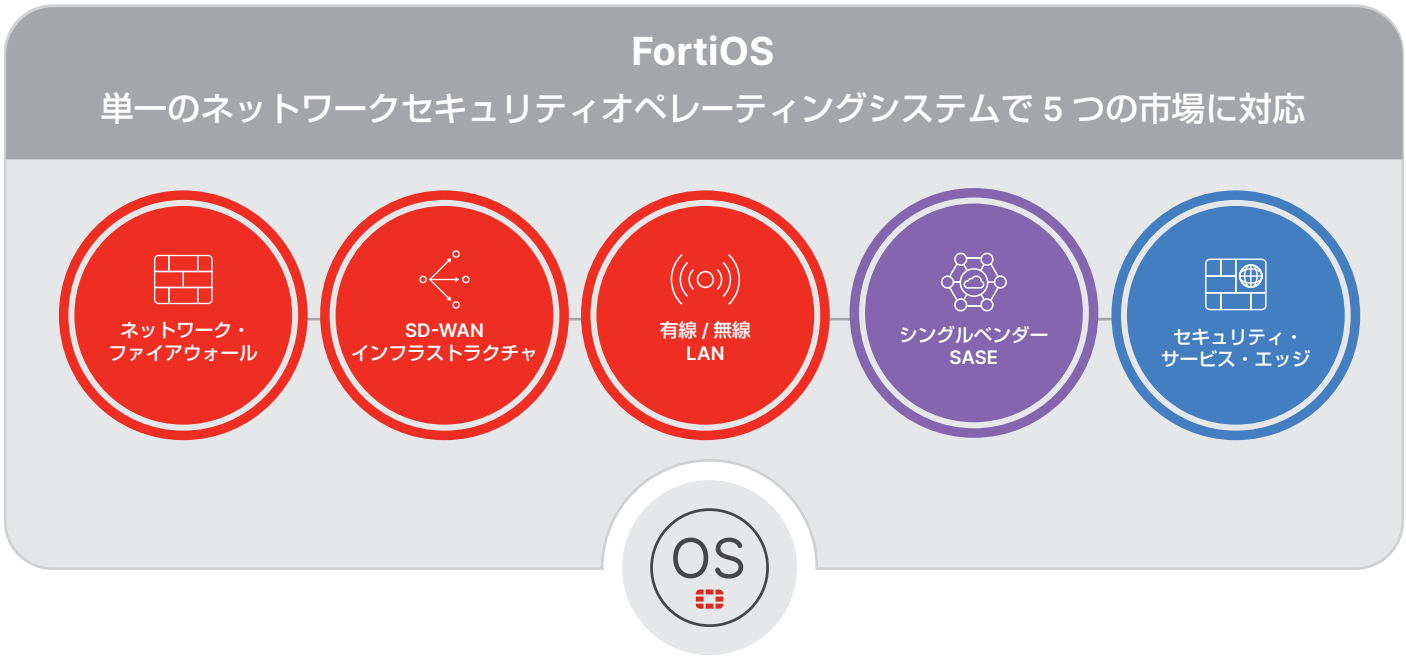
シングルベンダー SASE に求められるハイブリッドアプローチ

フォーティネットのユニファイド SASE には、すべての競合他社を凌駕する 2 つの大きな利点があります。フォーティネットは、SD-WAN や各種の SSE 機能をはじめ、すべての SASE 機能を自社のオペレーティングシステムである FortiOS に組み込んでいる唯一の企業です。さらに、ソフトウェアおよびハードウェアエージェントを使用して、クラウドとローカルの両方に SASE を導入できるのもフォーティネットだけです。



有機的な構成と完全な統合

ユニファイド SASE は市場トップクラスの堅牢さを誇るソリューションで、インターネットアクセス、企業アクセス、SaaS アクセスの安全性を確保し、すべての機能を単一の統合型ソリューションで提供します。その実力は、フォーティネットのリーダーシップと認知度を通じて、8 部門の Gartner® Magic Quadrant ™ レポートでも高く評価されています。さらに、5 つの異なる市場で単一の FortiOS を使用することで、お客様はより効率的にリスクと複雑さを軽減し、優れたユーザーエクスペリエンスを実現することができます。



FortiGuard Labs：
高度でプロアクティブなセキュリティを支える AI エンジン

2002 年に設立された FortiGuard Labs は、サイバーセキュリティの脅威インテリジェンスを提供するフォーティネットの優秀な調査研究組織であり、タイムリーで一貫したトップクラスの保護機能と実用的な脅威インテリジェンスを提供します。新たなセキュリティリスクに対抗するため、世界中の法執行機関、政府機関、セキュリティベンダーと連携しています。FortiGuard Labs は、AI / ML を活用したプロアクティブかつ統合型のインテリジェントな防御プラットフォームを構築し、フォーティネット セキュリティ ファブリックの強化で重要な役割を果たしています。

信頼性の高い AI / ML

実用的なローカル学習と AI / ML モデルを大規模クラウド ドリブン データレイクで強力に組み合わせることで、未知の脅威を迅速に阻止します。

リアルタイムの脅威インテリジェンス

FortiGuard Labs の独自の研究と外部とのコラボレーションに基づく継続的なセキュリティアップデートにより、プロアクティブなセキュリティ態勢を実現します。

脅威ハンティングとアウトブレイクアラート

アラート、分析 / 検知、アウトブレイクを含む防止 / 修復ツールにより、迅速な修復を可能にします。

グローバルなリーダーシップとコラボレーション：

CYBER THREAT ALLIANCE

WORLD ECONOMIC FORUM

NCI AGENCY

FortiGuard AI 活用セキュリティサービス

業界をリードする豊富なセキュリティ機能を 1 つのセキュリティフレームワークに統合し、協調型でコンテキスト対応のポリシーをネットワーク、エンドポイント、クラウドのハイブリッド環境に提供します。継続的にリスクを評価し、自動的に対策を調整することで、既知および未知の脅威からのリアルタイムの保護を可能にします。

市場をリードする SaaS（Security-as-a-Service）

FortiGuard Labs のインテリジェンスと ML を活用するセキュリティを資産の近くに置いて保護

一貫したコンテキスト識別型ポリシー

ハイブリッド環境を前提に構築され、一元化された検知 / 侵入防止をクラウドから提供

協調型でリアルタイムの脅威防止

継続的にリスクを評価し、既知および未知の脅威に対するレスポンスと対抗を自動的に実行

FortiCare：エキスパートによるサービス

詳細はこちら www.fortinet.com/jp/support

数千の組織が FortiCare サービスを利用し、フォーティネット セキュリティ ファブリック ソリューションの最大限の活用を可能にしています。1,900 名以上のエキスパートが、高度なサポートとプロフェッショナルサービスを通じて、迅速な実装、信頼できるサポート、プロアクティブケアを提供し、セキュリティとパフォーマンスの最大化を支援しています。

エキスパート
1,900 名以上

技術サポート
24 時間 365 日

グローバル サポートセンター
23 ヵ所

オンプレミスかクラウドベースか、あるいはハイブリッドトポロジーが単純か複雑かに関係なく、新しいテクノロジーの採用は、スタートとゴールが明確なプロジェクトではありません。設計、導入に始まり最適化、運用を経てソリューションの日常管理へと続きます。フォーティネットがあらゆる段階をサポートすることで、お客様はビジネスニーズへの対応に集中できるようになります。

グローバルパートナーコミットメント

フォーティネットは、お客様が信頼できるアドバイザーで構成されたグローバルネットワークを通して、安全なデジタルアクセラレーションを推進し、戦略的にビジネスを成長させます。

ENGAGE
FORTINET PARTNER PROGRAM

活動中のパートナー
100,000 社以上

Engage パートナープログラムは、明確に差別化されたセキュリティプラクティスを構築できるようパートナーを支援します。そのために、フォーティネットのソリューションを活用してお客様の成功を後押しします。フォーティネットのグローバルパートナープログラムは、次の 3 つの概念によって支えられています。

テクノロジーの差別化による成長

フォーティネットの多様なポートフォリオは、自動化された高性能プラットフォームに統合されており、エンドポイント、ネットワーク、リモートワーカー、クラウドなど広範囲にわたって対応できます。

確かな信頼性に基づくビジネスの成功

フォーティネットの優れた技術革新と業界をリードする脅威インテリジェンス、さらにはお客様からの評価や第三者機関のアナリストレポートによって、パートナーの提供するサービスは差別化されます。

長期的かつ持続的な成長

Engage パートナープログラムでは、パートナーが有益な関係性を築くことができるよう、セールス、マーケティング、および経営陣によるサポートを提供しています。また、成長を促す「スペシャライゼーション」などのプログラム内容により、パートナーが市場において需要が期待できるソリューションを提供するための支援体制を整えています。

SPECIALIZATION SD-WAN
SPECIALIZATION Zero Trust Access
SPECIALIZATION Security Operations
SPECIALIZATION Data Center
SPECIALIZATION Operational Technology
SPECIALIZATION Cloud Security
SPECIALIZATION LAN Edge and SD-Branch

FORTINET Training Institute

フォーティネットは、Training Advancement Agenda（TAA）および受賞歴のある Training Institute プログラムを通じて、2026 年までに 100 万人にトレーニングを提供します。

NSE 認定プログラム

12 種類の認定資格により、初級からエキスパートまでの各レベルでサイバーセキュリティの専門知識を評価します。119 ヵ所の認定トレーニングセンターが 150 以上の国で技術トレーニングを実施しています。

トレーニング / 教育プログラム

学生や多様な人材（女性、マイノリティ、退役軍人、その他の過小評価されているグループなど）も含め、より多くの方にフォーティネット認定プログラムをご利用いただけるよう努めています。

セキュリティ意識向上トレーニングサービス

現代のサイバーセキュリティ攻撃に関する意識向上プログラムやトレーニングを実施するほか、IT、セキュリティ、およびコンプライアンスリーダーが、サイバーセキュリティに精通した企業文化を構築できるよう支援します。

学生向けカリキュラムを付加した教育エディションは、米国、英国、オーストラリア、カナダ、ブラジルのすべての小中高校が無料で参加でき、それ以外の国にも範囲を拡大する予定です。

2024 GLOBEE AWARDS GOLD WINNER CYBERSECURITY

GLOBAL INFOSEC AWARDS WINNER CYBER DEFENSE MAGAZINE 2023

CYBERSECURITY BREAKTHROUGH AWARD 2023

1,500,000 以上
認定証発行数

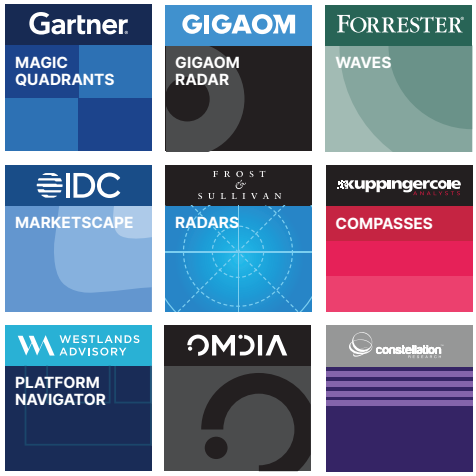
702
教育機関パートナー（100 ヵ国）

47
教育支援および退役軍人プログラムのパートナー

100 以上

エンタープライズアナリストのレポートが、ネットワークとセキュリティの両面でフォーティネットを検証

フォーティネットは、世界で最も評価されているエンタープライズサイバーセキュリティ企業の 1 社です。数十ものアナリストレポートにおいて常にリーダーの 1 社として位置づけられており、特に、フォーティネット セキュリティ ファブリックのさまざまな分野に採用されていることが高く評価されています。



Gartner

詳細はこちら www.fortinet.com/jp/solutions/analyst-reports

8 部門の Gartner® Magic Quadrant ™ レポートでフォーティネットのセキュリティ ファブリック プラットフォームが高評価

フォーティネットのネットワークセキュリティ製品は、単一のオペレーティングシステムである FortiOS を基盤に独自の方法で構築され、セキュリティ ファブリック プラットフォームとシームレスに統合されています。したがって、お客様はより効率的にリスクと複雑さを軽減し、優れたユーザーエクスペリエンスを実現することができます。

- ネットワーク・ファイアウォール
- SD-WAN インフラストラクチャ
- シングルベンダー SASE
- エンドポイント保護プラットフォーム
- 有線 / 無線 LAN
- SIEM
- セキュリティ・サービス・エッジ
- アクセス管理

第三者機関によるテストと認証

フォーティネットは、業界で最も著名な第三者機関のパフォーマンス / 有効性テストに積極的に参加しており、いずれの製品も常に優れた評価を獲得しています。

AV comparatives	MITRE	virus BULLETIN	SecureIQlab
アンチフィッシング認定	100% 保護（2 年連続）	「VBSpam+」の最高評価	WAF はほぼ完璧なスコア（96%）

お客様からの評価

Gartner peerinsights customers' choice ™

Gartner PeerInsights ™ Customers' Choice への位置付けは、世界各国のさまざまな業種における検証されたエンドユーザーのプロフェッショナルによる評価に基づくものであり、各ベンダーに対するエンドユーザーからの評価件数とそれらのエンドユーザーによる総合的な評価スコアの両方が考慮されます。

フォーティネットは以下の複数の部門で、Gartner Peer Insights Customers' Choice の 1 社に選ばれています。

- **有線 / 無線 LAN**
- **ネットワーク・ファイアウォール**
- **SD-WAN**
- **E メールセキュリティ**
- **セキュリティ・サービス・エッジ（SSE）**
- **エンドポイント保護プラットフォーム（EPP）**

Gartner Peer Insights でのフォーティネットのレビューおよび選出の詳細については、www.gartner.com/reviews を参照してください。

Gartner, Gartner Peer Insights 'Voice of the Customer': Network Firewalls, Peer Contributors, 9 April 2021

Gartner, Gartner Peer Insights 'Voice of the Customer': Wired and Wireless LAN Access Infrastructure, Peer Contributors, 12 May 2021

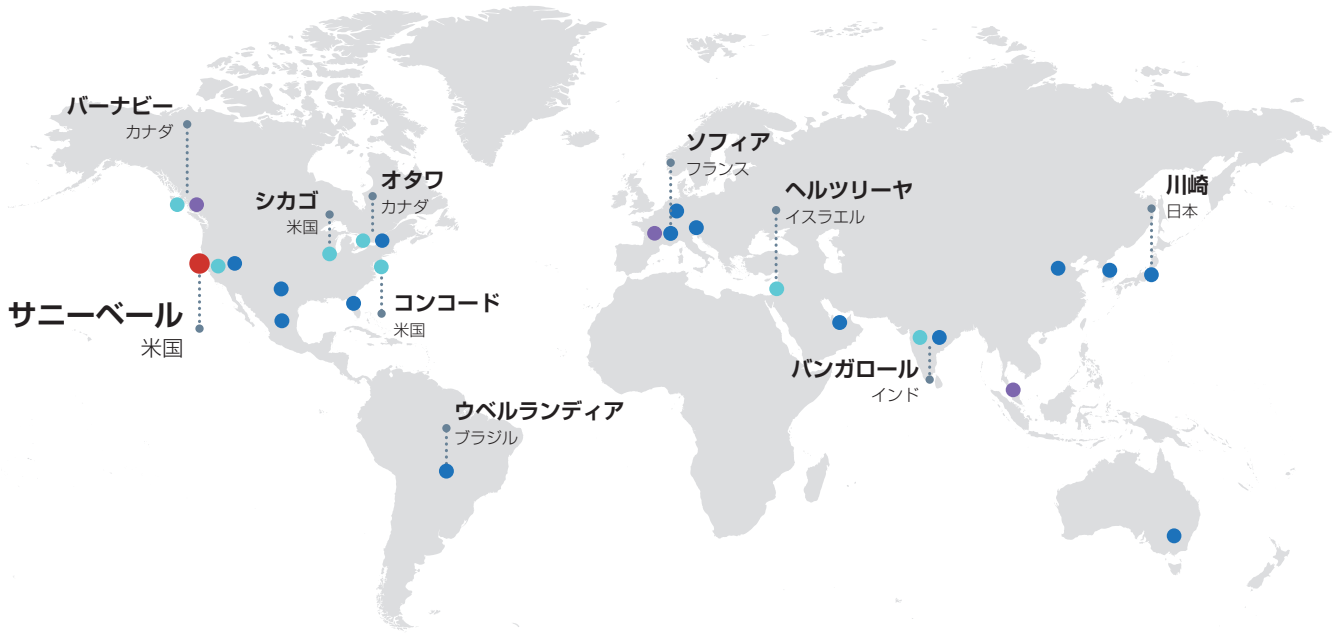
Gartner, Gartner Peer Insights 'Voice of the Customer': Email Security, Peer Contributors, 5 February 2021

Gartner, Gartner Peer Insights 'Voice of the Customer': WAN Edge Infrastructure, Peer Contributors, 5 February 2021

Gartner, Gartner Peer Insights 'Voice of the Customer': Security Service Edge (SSE), Peer Contributors, 29 September 2023

Gartner, Gartner Peer Insights 'Voice of the Customer': Endpoint Protection Platforms, Peer Contributors, 18 September 2023

グローバルな事業展開



- 本社
- 開発センター

営業拠点 世界 80 ヵ国以上 *

FortiCare

- サポートセンター
- COE（Centers of Excellence）

* 各地域のオフィスについては、こちらからご確認いただけます。
https://www.fortinet.com/corporate/about-us/global-offices

フォーティネットジャパン合同会社

設立： 2003 年 2 月
社長執行役員： 与沢 和紀
資本金： 1,000 万円

[東京本社]
〒 106-0032 東京都港区六本木 7-7-7 Tri-Seven Roppongi 9 階

[大阪オフィス]
〒 530-0057 大阪府大阪市北区曾根崎 2-12-7 清和梅田ビル 6 階

[名古屋オフィス]
〒 450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4-24-16 広小路ガーデンアベニュー 3 階

[福岡オフィス]
〒 810-0001 福岡県福岡市中央区天神 1-9-17 福岡天神フコク生命ビル 15 階

[仙台オフィス]
〒 980-8485 宮城県仙台市青葉区中央 1-2-3 仙台マークワン 19 階

フォーティネットジャパン合同会社

〒106-0032
東京都港区六本木 7-7-7　Tri-Seven Roppongi 9 階
www.fortinet.com/jp/contact

お問い合わせ

Corporate24Q2-202405-R1